

# 令和7年2月20日会議概要

## 第1 日時

令和7年2月20日（木）午前9時15分から午前11時40分までの間

## 第2 出席者

在田委員長、池坊委員、森委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

## 第3 議事の概要

### 1 委員報告

委員から、「2月13日、風俗営業店等に係る直接聴聞を行い、2業者3件の対象店舗に対し、営業停止処分を決定した。」旨、報告があった。

### 2 議題

#### (1) 被疑者取調べの監督の実施状況について（令和6年中）

総務部長から、取調べの適正化に資するため国家公安委員会規則で定められている被疑者取調べ監督にかかる令和6年中の実施状況について報告があった。被疑者取調べの件数、視認の件数、被疑者取調べに関する苦情、意見・要望の申出件数等について説明があり、今後も捜査部門と連携しながら監督対象行為を発生させないように取組を強化していく旨、説明があった。

#### (2) 警察署における当番勤務制度の導入について

警務部長から、警察署において勤務する警察官の働き方改革の更なる推進等を図るため、現在の当直勤務を見直し、本年4月1日から8月31日までの間、当番勤務制度を試行実施する旨、報告があった。制度の導入に伴いこれまでどおりのやり方では時間外勤務の増加につながるため、働き方改革の更なる推進と、警察本部から各警察署に対して必要な支援を行っていく旨、説明があった。

#### (3) 令和7年全国優秀警察職員表彰（警察功労章）受章者の決定等について

警務部長から、長期にわたり職務に勉励し多くの功労を挙げ、一般の模範と認められた警察職員に対する全国優秀警察職員表彰（警察功労章）について、京都府から3名の警察官の受章が決定した旨、報告があり、本年3月3日に東京都のグランドアーク半蔵門において表彰式が行われる旨、説明があった。

委員から、「大変名誉な章であり、励みになると思うので全職員にも周知をお願いします。」旨、発言があった。

#### (4) ロックモンキーズ感謝状贈呈式及び防犯ボランティア講習会の実施について

生活安全部長から、本年2月25日、京都ガーデンパレスにおいて、学生防犯ボランティア「ロックモンキーズ」感謝状贈呈式及び防犯ボランティア講習会を実施する旨、報告があった。感謝状は、「ロックモンキーズ」を卒業する大学生のうち、顕著な功労のあった学

生11人に贈呈するもので、贈呈式終了後、平素から子供の見守り活動等に從事していただいている地域防犯ボランティアの方々等を対象に、平成13年6月に発生した大阪教育大学附属池田小学校児童殺傷事件の御遺族による講習会を実施する。今後も様々な取組により子供見守り活動を効果的に行っていく旨、説明があった。

委員から、「ロックモンキーズの卒業生の中には京都府警の警察官になる方もいると聞いた。人材確保の面からも効果的な取組だと思うので、引き続きよろしく願います。」旨、発言があった。

#### (5) 集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例の許可状況について（1月申請分）

警備部長から、1月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

#### (6) 令和6年度京都府警察サイバー事案対処能力競技会決勝の開催結果について

サイバー対策本部長から、本年2月14日に開催された令和6年度京都府警察サイバー事案対処能力競技会決勝の結果について報告があった。予選を勝ち抜いた9チームが通信ログの精査、インターネットでの情報収集・分析等、実際のサイバー事案捜査で必要とされる高度かつ専門的な知識・技能を問う問題に挑戦し、早さと正答数により順位がつけられた。各部門のサイバー対処に関する学習への取組強化の良い契機となったほか、競技会を通じた新たなサイバー人材の発掘という面での成果があったもので、今後も中身の濃い競技会を開催していきたい旨、説明があった。

委員から、「今後ますますサイバー事案対応能力が求められるので、より一層の人材発掘と底上げをよろしく願います。」「競技会を通じて自ら学ぼうという気持ちが湧いてくるのが非常に大切なことだ。」旨、発言があった。

#### (7) 独立行政法人情報処理推進機構産業サイバーセキュリティセンターとの覚書締結式の実施について

サイバー対策本部長から、サイバーセキュリティに係る技術的・専門的な知識や経験を共有し、サイバーセキュリティに関する技術の進化及び水準の向上を図ることを目的に、本年2月25日、警察本部において独立行政法人情報処理推進機構産業サイバーセキュリティセンターとの覚書締結式を実施するほか、同センター室長から、「警察でもICT技研革新を起こそう」というテーマで講演をいただく旨、報告があった。

委員から、「第一線で活躍している方と色々な形で交流いただくことは大変有意義だと思うのでよろしく願います。」旨、発言があった。

#### (8) 宇治市との生活保護法に基づく被保護者に係る收容情報の通知に関する協定の締結について

京都市警察部長から、警察が生活保護法に基づく被保護者を留置施設等に收容した場合、同法に基づく扶助と刑事收容施設法等に基づく処遇による二重の保護を防ぎ生活保護制度の適正化を図ることを目的に、警察から宇治市に対し、收容情報を通知することとした協定を本年2月27日、宇治市長と締結するもので、令和7年4月1日から制度運用開始する旨、報告があった。

### 3 個別決裁

#### (1) 犯罪被害者等給付金（障害）支給の再裁定について

警務課次席から、犯罪被害者等給付金の支給裁定に関する調査・検討について説明があ

り、審議の上、給付金の支給を裁定した。

(2) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（1件）

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（1件1名）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の概要等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(3) 特定抗争指定暴力団等（六代目山口組・池田組）の指定期限の延長について

捜査第四課主席調査官から、指定暴力団六代目山口組・池田組を特定抗争指定暴力団等として指定期限を延長する必要性について説明があり、審議の上、延長を決定した。

(4) 「連合京都2025春季生活闘争勝利総決起デモ」の許可申請について

警備第一課警備対策官から、本年2月28日に実施される「連合京都2025春季生活闘争勝利総決起デモ」の申請状況について説明があり、審議の上、申請を許可した。

(5) 公安委員会宛て苦情について（受理1件、処理1件）

公安委員会補佐室長から、過日受理した公安委員会宛の苦情申出1件について、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。また、公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して受理1件の報告があり、処理方針を決定した。

#### 4 聴聞等

##### 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、20件の行政処分を審議した。

#### 5 個別報告

(1) 警察本部長自己申告

警察本部長から、令和6年度下半期人事評価記録書（業績評価）の自己申告の内容について報告があった。

(2) 直接聴聞（2月27日実施）に係る行政処分の事前説明について

生活安全企画課担当補佐から、直接聴聞（2月27日実施）に係る行政処分の事前説明があった。

(3) 警察署協議会の活性化について

広報応接課担当補佐から、警察署協議会の活性化について報告があった。

(4) 警察組織における多様性への取組について

警務課担当補佐から、京都府警察が実施する女性活躍に関する取組や、組織風土の改革・醸成のための取組等について報告があった。

(5) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。